

# B 中川の花を愛で、旧大山街道を経て荏田の尾根道を歩くコース



**1 中川 花と緑の散歩道**  
花と緑が美しい近隣の魅力スポットをつなぎ「歩く、ながめる、ショッピングする」楽しさのあるまちづくりを地域住民が企画・提案し遊歩道整備を行った。商業地区に多数の花壇を設置し、「みどり香るまちづくり企画コンテスト」で環境大臣賞を受賞した。



**2 老馬鍛冶山不動尊**  
今から300年あまり前に大久保家の守り本尊として建てられた。本堂には大日大聖不動明王ほか2体が祀られている。後に大久保家より老馬鍛冶山集落に寄贈された。



**3 霊泉の滝**  
老馬鍛冶山不動尊の崖下に通称「お滝さん」と呼ばれている滝壺がある。日照りが続いた天明大飢饉の時(1782~1788)、滝の水で近隣の多くの人達が助かったと伝えられている。



**4 旧大山街道 (矢倉沢往還)**  
東海道の裏街道で矢倉沢往還の一部。江戸の庶民が大山詣での道として賑わった。荏田には江戸を脱した旅人の一日目の宿場が置かれていた。



**5 荏田下宿の庚申塔**  
徳川時代の中頃、荏田村の婦人たちにより建てられた。当時盛んだった庶民信仰の一つに、疫病・厄払いのため庚申の日に集まって祈願し、一夜を過ごす風習があったという。



**6 真福寺**  
本尊は千手観音立像で子の歳4月に開帳。釈迦堂の釈迦如来立像は鎌倉期の作で、国の重要文化財に指定されており、毎年4月8日の「花まつり」に開帳される。大小様々な絵馬74点も保存されている。



**7 荏田南町からの眺望**  
荏田南町の高い崖のうえの尾根道からの眺望は素晴らしい。都筑中央公園をはじめ、センター北の大きなビルや早淵川沿いの新しい町並みを見ることができる。



**8 矢先橋**  
戦国時代に荏田城から弓を射ったところ矢が二つに折れ、矢の先が落ちた所に「矢先」「矢崎」、矢の羽が落ちた所が「矢羽根」となったと伝えられている。



**9 水神様**  
早淵川の神様を祀る小さなお堂が中崎橋の近くにある。以前川沿いの水田に水を引くために、木製の大棚堰があった。関東大震災で堰が壊れ、コンクリート製に改修されたが、現在は記念銘だけがお堂の脇にひっそりとある。



**10 山崎公園**  
港北ニュータウンの中では大規模な公園でプール、池、せせらぎ、運動場、雑木林、竹林、桜などがあり、四季折々の花と野鳥の宝庫となっている。柿の木坂には、秋になると禅寺丸柿がたわわに実る古木がある。

**早淵川**  
青葉区美しが丘西を源流として、都筑区の中央を西から東へ流れ、港北区の綱島で鶴見川に合流する1級河川。この早淵川も大雨や台風によってしばしば氾濫し、田畑や橋が流されるほどの被害が繰り返されて住民を悩ませたため、河川の改修が重ねて行われた。

早淵川の水辺で見られる鳥たちをいくつか紹介します

- 通年で…
- ・カワセミ
  - ・イカルチドリ
  - ・インシギ
  - ・セグロセキレイ
  - ・ハクセキレイ
  - ・キセキレイ
  - ・コサギ
  - ・アオサギ
  - ・カルガモ
  - ・カワウ

- 夏鳥
- ・イワツバメ
  - ・キビタキ

- 冬鳥
- ・コガモ
  - ・オナガガモ
  - ・マガモ
  - ・ホシハジロ
  - ・キンクロハジロ
  - ・オンドリ
  - ・タシギ
  - ・セグロカモメ

